

会派研究研修報告書

令和元年 10月 9日

常滑市議会議長 様

会 派 名 日本維新の会

会派の代表者 山田 豪



会派等の研究研修について下記のとおり報告します。

記

- 1 期 日 令和元年8月20日(火) 14:30~16:45
- 2 研 修 名 SDGs企業セミナー「子供の貧困問題を考える」
- 3 場 所 新都心ビジネス交流プラザ
〒338-0001 さいたま市中央区落合2-3-2
- 4 参 加 者 山田 豪
- 5 研修の内容 **【第一部：基調講演】**
演題「子供の貧困の現状について」
講師 埼玉県福祉部少子化対策局長付企画幹 内田貴之
【第二部：子ども食堂事例発表】
演題「子ども食堂の取組について」
講師 埼玉県子ども食堂ネットワーク代表 本間香
【第三部：企業等の事例発表】
①「困窮するひとり親家庭を支援する子育て応援フードパントリー」
②「葬祭ホールによる地域のにぎわいづくりと子供の居場所づくり」
③「子ども食堂を寄付で支援するエシカルミン事業について」
- 6 経 費 名古屋駅⇄品川 往復 (JR) 20,080円
その他…自費

合計20,080円



常滑市議会 日本維新の会 視察報告

視察日	令和元年8月20日(火)
会派名	日本維新の会
視察項目	子供を取り巻く環境の整備 (SDGs 研修)
視察者	山田 豪

1 報告事項

(1)

日 時	令和元年8月20日 14:30~16:45	場 所	新都心ビジネス交流プラザ
-----	-----------------------	-----	--------------

目的

近年、子供を取り巻く環境が社会問題になっている。今回の研修は、SDGsの観点から「子どもの貧困を考える」をテーマに自治体・企業・NPOの連携についての研修であった。

埼玉県取り組みは、行政(立場・役割)と企業(CSRとしての取り組み)と現場のNPO(取り組み)とが団結し、「子どもの貧困」の問題解決を行っている。

この研修で行政・企業・NPOの三位一体の連携による課題解決方法を学び、常滑市での活動に生かしていきたいと考え、研修に参加した。

研修内容

- ① 行政の役割として 演題「子供の貧困の現状について」
講師 埼玉県福祉部少子化対策局長付企画幹 内田貴之
- ② NPOの取り組みとして 演題「子ども食堂の取組について」
講師 埼玉県子ども食堂ネットワーク代表 本間香
- ③ 企業のCSRとしての事例発表
 - ・「困窮するひとり親家庭を支援する子育て応援フードパントリー」
 - ・「葬祭ホールによる地域のにぎわいづくりと子供の居場所づくり」
 - ・「子ども食堂を寄付で支援するエシカルミン事業について」

【三位一体事業内容】

行政…埼玉県の子供の居場所づくりの目標は800カ所。(県内の小学校区数が800校区)子供が一人で歩いて行ける距離に居場所があることが理想である。これを実現させるには、次のことに取り組まなくてはならない。

- ① 現場で支援を行うNPO等の開拓。
- ② NPOの支援を行う企業の開拓。
- ③ NPOと企業をマッチングさせる。

NPOの弱点である資金不足による経営難をカバーするため、行政が支援してくれる企業を探し、NPOとマッチングさせ連携を図り、支援の持続や充実を実現させている。

NPO…居場所づくりと支援活動。

- ・子ども食堂

・学習支援 等

企業…NPOへの支援。CSR。

- ① 金銭の寄付（商品券も含む）
- ② 場所・施設の提供
- ③ 食材・物資提供
- ④ 体験活動の提供
- ⑤ 学習支援
- ⑥ 社員ボランティア等の派遣

所感及び市への反映

「子どもの貧困」を解決するためには「地域ネットワークの整備」が必要であると考え
る。埼玉県においては、自治体を中心となり、企業とNPOをマッチングさせ、地域ネット
ワークをつくっている。

私は、10年間「子供の貧困」に取り組んできた。企業への協力依頼を自身で訪問してきた
が、慈善事業のため、民間のような営業の経費はない。そもそも、現場だけでも手一杯な状
況であるのでなかなか企業とのタイアップは進まない。このような行政の取り組みが全国に
広がれば、NPOが苦しむことも回避できると感じた。

埼玉県の取り組みは、NPOが苦しまず社会貢献活動ができるようになる仕組みをつくっ
ている。この事例を常滑市においても、実践していきたいと思う。

埼玉県 × サイタマ・レディース経営者クラブセミナー

『SDGs企業セミナー』 ～子供の貧困問題を考える～

開催日：令和元年8月20日(火) 14:30～16:45

会場：新都心ビジネス交流プラザ 4階

対象者：埼玉県内中小企業等 定員：100人(先着順)

参加費
無料

【第1部：基調講演】14:40～

演題「子供の貧困の現状について」

講師 埼玉県福祉部少子化対策局長付企画幹 内田 貴之

【第2部：子ども食堂事例発表】15:30～

演題「子ども食堂の取組について」

講師 埼玉県子ども食堂ネットワーク代表

さいたま子ども食堂代表

藍建築工房株式会社 代表取締役 本間 香 氏

【第3部：企業等の事例発表】15:45～

＜事例発表1＞

「困窮するひとり親家庭を支援する子育て応援フードパントリー」

講師：こども食堂応援隊 事務局長 鈴木 一男 氏

＜事例発表2＞

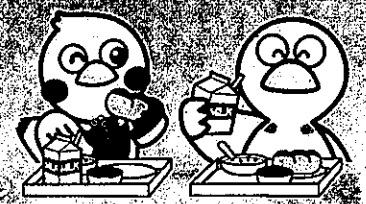
「葬祭ホールによる地域のにぎわいづくりと子供の居場所づくり」

講師：株式会社メモリード 川越支社長・鶴瀬支社長 平山 実 氏

＜事例発表3＞

「子ども食堂を寄付で支援するエシカルミン事業について」

講師：ユニコム株式会社 代表取締役社長 町田 達彦 氏



埼玉県のマスコット
「さいたまっちゃん」、「コバトン」

＜セミナー概要＞

2015年9月の国連サミットで採択された『SDGs (持続可能な開発目標)』。2030年の世界のあるべき骨格である、世界を変える17の目標を示しています。

子供の貧困の現状と、課題解決に向け社会全体で取り組む必要性について知っていただくとともに、埼玉県の事例から、各社の経営方針とSDGsとのつながりを考え、企業として取り組めることは何か、また、地域との関わり方についても考えるいい機会です。ぜひ、ご参加ください！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

主催：埼玉県、サイタマ・レディース経営者クラブ
共催：埼玉中小企業家同友会女性経営者クラブ・ファム

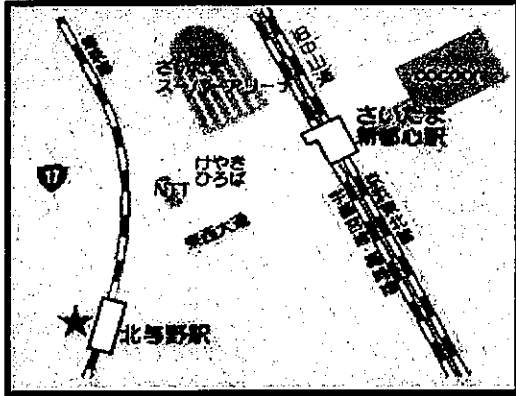


SDGs 企業セミナー会場案内

新都心ビジネス交流プラザ4F

〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2

☎048-711-2222



<交通>

- JR埼京線「北与野」駅前
 - JR京浜東北線、宇都宮線、高崎線
「さいたま新都心」駅徒歩8分
- ※駐車場（有料）は限られていますので、
できる限り公共交通機関をご利用ください。

<お申し込み方法>

- セミナーに参加ご希望の方は、このページに
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。

申込書 締切 8月16日（金）必着

参加者氏名	ふりがな	会社名	会社所在地	連絡先電話番号
			〒	
			〒	
			〒	

FAX: 048-830-4813

■申込先: 埼玉県産業労働部産業支援課 経営革新支援担当 関口
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL 048-830-3910 FAX 048-830-4813
※受付確認等の連絡は、特に行いませんのでご了承下さい。

セミナー内容等についてご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

サイタマ・レディース経営者クラブ地域交流委員会

- (株) 武蔵産業 土橋 智恵 TEL0493-62-3843 比企郡嵐山町越畑 2012-3
- (株) ひびき 胡 文 TEL049-237-1000 川越市霞ヶ関北 2-3-2
- 医療法人社団 心英会 大塚 節子 TEL048-992-5512 北葛飾郡松伏町金杉 1908 番地

ウーマンミクス～「女性経営者の研修と交流の場」と「女性起業家・創業希望者応援」

サイタマ・レディース経営者クラブは、創立31年。埼玉県内の女性経営者・幹部を対象とする異業種交流の会です。会員数は約100名。経営者として学び、最新情報を共有し、自社の活性化を図りましょう。

多岐に亘るテーマで皆様の参加をお待ちしております。

サイタマ・レディース経営者クラブ会長 知久 公子

